

## I 組織の使命

観光部のミッション（使命）は、

「函館市観光基本計画」に掲げる基本理念「人・まち・文化の宝石箱 新・国際観光都市 函館へ」を実現することです。

観光を取り巻く社会情勢の変化を踏まえ、市および関係団体・関係機関が連携し、市民との協働を図りながら、柔軟かつ効果的に施策を展開します。

## II 組織の基本方針

○ 本市の基幹産業の一つである観光業の再生・活性化のため、次の6項目を基本方針として、積極的な取り組みを進めます。

- ・ 地域基盤構築
- ・ ビジョンの発信
- ・ 課題抽出と対策立案
- ・ 観光力の向上
- ・ 魅力発信と誘客促進
- ・ 地域間連携

## III 主要施策・事務事業

### 1 地域基盤構築

(ア) 市と地域の観光振興の中核を担う函館国際観光コンベンション協会との役割分担の見直しと連携強化により、効果的かつ機動的な観光施策推進体制の確立を目指します。

(イ) 市内外の関係機関等との積極的な情報交換・交流を図り、情報ネットワークの拡充・強化に努めます。

### 2 ビジョンの発信

(ア) 観光施策の基本方針等について観光関連団体等と情報共有するとともに、令和6年(2024年)から5年間の第5次函館市観光基本計画を策定し、広く発信します。

### 3 課題抽出と対策立案

(ア) 第5次函館市観光基本計画を策定するにあたり、有識者や観光関連団体、市民公募の委員からなる策定委員会を組織し、函館観光の課題や今後の方向性についての検討を行うほか、市民や市議会からの意見聴取を行います。

## 4 観光力の向上

- (ア) 賑わいや活気を取り戻すため、市民や観光客が楽しめるイベントの内容などを計画・実施するとともに、その情報発信を行います。また、人材・財源の確保が難しくなる中、既存イベントの見直しを含め、参加者および関係者にとって持続可能なイベントのあり方を検討していきます。
- (イ) 様々なイベント主催者などとの連携を深めながら、賑わいと活気の溢れる「フェスティバルタウン」としての認知度の向上やイベント関係者のコミュニティの活性化などを進めます。
- (ウ) 国内外の観光客に訴求する地域の新たな魅力の掘り起こしや、観光需要回復を見据えた受け入れ環境整備を進めます。

## 5 魅力発信と誘客促進

- (ア) 関係部局と連携を図りながら、世界文化遺産である「北海道・北東北の縄文遺跡群」の国内外への情報発信の強化に努めるとともに、観光資源としての活用を推進します。
- (イ) 函館発偉人アイドルグループ「HAKOMEN」を活用したWebやSNSなどによる観光プロモーションや教育旅行の受入環境のPRなど、効果的な誘客促進策を立案・展開します。
- (ウ) 観光誘客促進にかかる施策を展開するほか、インバウンドの本格的な回復に向け、旅行消費額拡大や持続可能な観光地域づくりに取り組みます
- (エ) 函館国際観光コンベンション協会や北海道MICE誘致推進協議会と連携しながら、積極的な誘致活動を展開するとともに、MICE開催に向けた情報収集ならびに効果的な支援に努めます。
- (オ) 函館のロケ地としての魅力をPRし、映画、ドラマ、CMなどのロケ地誘致や撮影支援を行うとともに、ロケ地めぐりなどを通じた観光誘客に努めます。

## 6 地域間連携

- (ア) 東日本の新幹線沿線地域や東北地域等と連携し、国内外からの誘客を図るための広域観光ルートの形成に努めます。
- (イ) 青森市、弘前市等と連携し、青函圏の魅力を広く発信するとともに誘客の強化に努めます。
- (ウ) 札幌市および登別市と連携しながら、3市の魅力を発信し、誘客・周遊の促進を図るなど、「北海道ドラマティックロード」の構築に向けた取り組みを進めます。